

# 第 51 回日本臨床ウイルス学会

## プログラム抄録集

テーマ：「日本のワクチン、これから」

会期：平成 22 年 6 月 19 日（土）、20 日（日）

会場：サンポート高松シンボルタワー

〒 760-0019 香川県高松市サンポート2-1

会長 奥野良信

プログラム委員会

永井崇雄、加瀬哲男、高橋和郎、寺田喜平、中山哲夫、藤澤卓爾、前田明彦、森島恒雄、森 康子、  
山田雅夫（敬称略）、奥野良信（会長）

第 51 回日本臨床ウイルス学会ホームページ <http://jacv51.com/>

問合せ先

第 51 回 日本臨床ウイルス学会事務局代行

〒 540-0033 大阪市中央区石町 1-1-1 天満橋千代田ビル 2 号館 9 階

（株）アカデミック・ブレインズ内 第 51 回日本臨床ウイルス学会事務局係

Tel：06-6949-8137、Fax：06-6949-8138

E-mail：info@jacv51.com

臨床ウイルス談話会、日本臨床ウイルス学会歴代会長

## は じ め に

この度、第 51 回日本臨床ウイルス学会を香川県高松市で開催させていただきます。臨床に直結するウイルス学分野の発展に寄与してきた本学会を、私が開催させていただくことは、誠に光栄なことでございます。これまで半世紀にわたって築き上げられた本学会の伝統を継承するとともに、新たな半世紀に向けてそれをさらに大きく発展・飛躍させることが、第 51 回会長を務める私の責任であると考えております。

本学会のテーマを「日本のワクチン、これから」とし、プログラム委員とともに準備を進めて参りました。特別講演では、独立行政法人 医薬基盤研究所山西弘一理事長に「ワクチン開発の将来展望」と題し、日本のワクチンのビジョンについてお話しをいただくことに致しました。教育講演では、奈良県立医科大学 浅田秀夫教授に「带状疱疹の疫学とワクチンによる予防」についてお話をいただきます。また、シンポジウムは、「わが国における 2009 新型インフルエンザの流行から」、「インフルエンザのウイルス学的診断」、「近年明らかになったウイルス感染症の臨床像」の 3 つのテーマとし、最新の話題を取り上げて議論を深めたいと考えています。ご応募いただいた 42 題の一般演題を含めて、充実したプログラムを構成することができましたのは、皆様のご支援によるものと大変感謝しております。多くの方々のご参加と活発な議論によって、新たな半世紀へと踏み出す第一歩目に相応しい学会になるよう願っています。

最後に、本学会の発展に多大な貢献をなされた木村三生夫先生が本年 2 月にご逝去されました。木村先生のご冥福をお祈り申し上げるとともに、これまでのご恩に報いるべく本学会の成功にむけて精一杯努力する所存です。

第 51 回 日本臨床ウイルス学会 会長

一般財団法人阪大微生物病研究会 観音寺研究所 所長

奥 野 良 信

## 交 通 案 内 図

会場：サンポート高松シンボルタワー

〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1



### 鉄道でアクセス

JR高松駅から徒歩2分

琴電高松築港駅から徒歩3分

### 空路でアクセス

高松空港～JR高松駅前へリムジンバスで  
40分

### 航路でアクセス

高松港旅客ターミナルから徒歩1分

### 高速道路でアクセス

高知から 高松西 IC. 1時間45分

松山から 高松西 IC. 2時間10分

高松西 IC. から車で20分

徳島から 高松中央 IC. 1時間10分

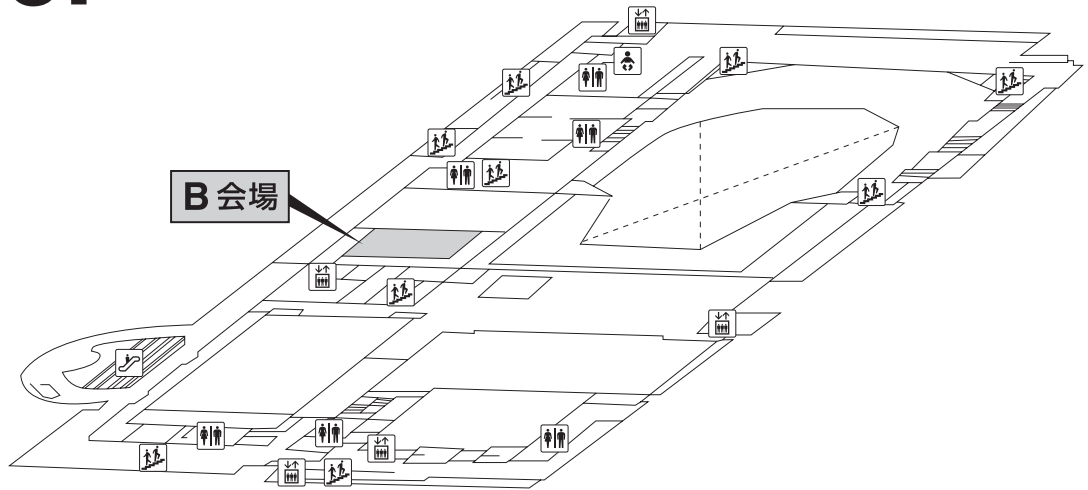
高松中央 IC. から車で20分

# 6F

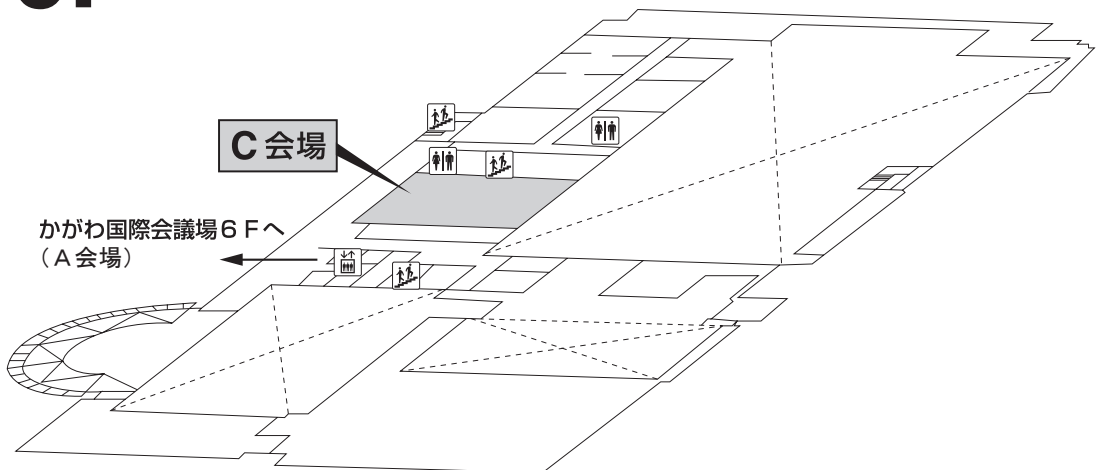


サンポートホール高松

5F



6F



# 日程表

第1日 6月19日（土）

時刻	A会場（かがわ国際会議場）	B会場 （サンポートホール高松5F 54会議場）	C会場 （サンポートホール高松6F 61会議場）
9:00	受付開始 9:00 ～  開会挨拶 会長：奥野良信 9:50 ～ 9:55		
10:00	一般演題 インフルエンザウイルス－1 （5題） 座長：熊谷卓司、馬場宏一 10:00 ～ 11:00	一般演題 麻疹ウイルス等（3題） 座長：多屋馨子 10:00 ～ 10:36  一般演題 ヘルペスウイルス （6題） 座長：森康子、山田雅夫 10:36 ～ 11:48	一般演題 消化器ウイルス （5題） 座長：中込治、谷口孝喜 10:00 ～ 11:00  一般演題 検査法等 （4題） 座長：三田村敬子 11:00 ～ 11:48
11:00	一般演題 インフルエンザウイルス－2 （5題） 座長：白木公康、尾崎隆男 11:00 ～ 12:00		
12:00		教育セミナー （ランチョンセミナー） 座長：小西英二 12:10 ～ 12:55	教育セミナー （ランチョンセミナー） 座長：藤沢卓爾 12:10 ～ 12:55
13:00			
	総会 13:30 ～ 14:00		
14:00			
	会長講演 座長：上田重晴 14:15 ～ 15:00		
15:00	特別講演 座長：神谷齊 15:00 ～ 16:00		
16:00	シンポジウム I （5題） 「わが国における 2009 新型インフル エンザの流行から」 座長：高橋和郎、永井崇雄 16:00 ～ 18:00		
17:00			
18:00			
	懇親会 18:30 ～ 20:30（ホテルクレメント高松 飛天の間）		

# 日程表

第2日 6月20日（日）

時刻	A会場（かがわ国際会議場）	B会場 （サンポートホール高松5F 54会議場）	C会場 （サンポートホール高松6F 61会議場）
9:00	受付開始 9:00 ～		
10:00	一般演題 インフルエンザウイルス－3 （5題） 座長：伊藤正寛、森内浩幸 9:20 ～ 10:20	一般演題 呼吸器ウイルス （5題） 座長：永井和重、鈴木英太郎 9:20 ～ 10:20	一般演題 フラビウイルス（3題） 座長：宮崎千明 9:20 ～ 9:56
11:00	シンポジウムⅡ （4題） 「近年明らかになった ウイルス感染症の臨床像」 座長：前田明彦、藤澤卓爾 10:30 ～ 12:10		
12:00		教育セミナー （ランチョンセミナー） 座長：庵原俊昭 12:20 ～ 13:05	教育セミナー （ランチョンセミナー） 座長：吉川哲史 12:20 ～ 13:05
13:00	教育講演 座長：山西弘一 13:15 ～ 14:00		
14:00	シンポジウムⅢ （5題） 「インフルエンザの ウイルス学的診断」 座長：中山哲夫、寺田喜平 14:00 ～ 15:40		
15:00	閉会挨拶 会長：奥野良信 15:40 ～ 15:50		



## 第51回日本臨床ウイルス学会プログラム

第1日：6月19日（土）午前  
A会場（かがわ国際会議場）

9:50～9:55

開会挨拶 会長：奥野良信

10:00～11:00

一般演題「インフルエンザウイルス－1」

座長：熊谷卓司（くまがい小児科）

馬場宏一（ばば小児科）

1A-01：サイトカイン動態からみた新型インフルエンザ（pandemic H1N1 2009）肺炎の検討

○千代反田雅子、呉宗憲、河島尚志、柏木保代、牛尾方信、五百井寛明、熊田篤、西亦繁雄、  
武隈孝治

東京医科大学病院 小児科

1A-02：新型インフルエンザ（H1N1）の成人重症例の検討

○熊野浩太郎

成田赤十字病院 内科

1A-03：新型インフルエンザ（H1N1）の流行初期における軽症例の臨床像の検討と疫学的検討：国際空港  
勤務は感染のリスクである

○熊野浩太郎

成田赤十字病院 内科

1A-04：北海道および青森県の小児に発症したパンデミック A インフルエンザウイルス（A(H1N1)pdm）

脳症の臨床症状の検討

○田中香織、堤 裕幸

札幌医科大学医学部小児科

1A-05：三次医療機関における 2009 年度新型インフルエンザ入院症例に関する検討

○天羽清子、塩見正司

大阪市立総合医療センター 小児救急科

11:00～12:00

一般演題「インフルエンザウイルス－2」

座長：白木公康（富山大学 医学部 ウイルス学）

尾崎隆男（江南厚生病院 こども医療センター）

1A-06：学校を感染増幅の場にした新型インフルエンザ

○馬場宏一<sup>1)</sup>、奥野寿臣<sup>2)</sup>、山田明<sup>3)</sup>

1) ばば小児科、2) 兵庫医科大学病原微生物学、3) 滋賀県立大学人間看護学部

1A-07：小児病棟における入院患者から病棟勤務者への2009年新型インフルエンザ感染伝播事例の臨床的検討

○菅 秀<sup>1)</sup>、中野 貴司<sup>1)</sup>、矢野 拓弥<sup>2)</sup>、庵原 俊昭<sup>1)</sup>

1) 独立行政法人国立病院機構三重病院 小児科、2) 三重県保健環境研究所

1A-08：小児急性期病院職員の新型インフルエンザ抗体獲得状況

○圀府寺 美<sup>1)</sup>、前田一洋<sup>2)</sup>、奥野良信<sup>2)</sup>、木野 稔<sup>1)</sup>

1) 中野こども病院、2) 阪大微生物研究会 観音寺研究所

1A-09：新型インフルエンザ A/H1N1 不顕性感染からの感染性の検討

○具芳明<sup>1)</sup>、古宮伸洋<sup>1)</sup>、神谷元<sup>2)</sup>、安井良則<sup>2)</sup>、谷口清洲<sup>2)</sup>、加瀬哲男<sup>3)</sup>、高橋和郎<sup>3)</sup>、岡部信彦<sup>2)</sup>

1) 国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース、2) 国立感染症研究所感染症情報センター、

3) 大阪府立公衆衛生研究所感染症部

1A-10：新型インフルエンザの不顕性感染についての研究

○高橋和郎<sup>1)</sup>、具 芳明<sup>2)</sup>、安井良則<sup>2)</sup>、加瀬哲男<sup>1)</sup>

1) 大阪府立公衆衛生研究所感染症部、2) 国立感染症研究所感染症情報センター

## 第1日：6月19日（土）午後 A会場（かがわ国際会議場）

13:30 ～ 14:00

総会

14:15 ～ 15:00

**会長講演**「門外漢のインフルエンザ研究」

座長：上田重晴（（財）阪大微生物病研究会）

講演：奥野良信（（財）阪大微生物病研究会 観音寺研究所）

15:00 ～ 16:00

**特別講演**「ワクチン開発の将来展望」

座長：神谷齊（国立病院機構三重病院）

講演：山西弘一（独立行政法人医薬基盤研究所）

16:00 ～ 18:00

**シンポジウム I**「わが国における 2009 新型インフルエンザの流行から」

座長：高橋和郎（大阪府立公衆衛生研究所）

永井崇雄（永井小児科医院）

S1-1：小児における新型インフルエンザの動向

○森島恒雄

岡山大学大学院小児医科学

S1-2：2009 新型インフルエンザの流行の特徴～ ML インフルエンザ流行前線情報データベースから～

○西藤成雄<sup>1)</sup>、砂川富正<sup>2)</sup>、谷口清洲<sup>2)</sup>

1) 西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック、2) 国立感染症研究所感染症情報センター

S1-3：新型インフルエンザの発生動向と入院報告、死亡報告数を踏まえた解析について

○安井良則、島田智恵、多田有希、谷口清洲、岡部信彦

国立感染症研究所感染症情報センター

S1-4：新型インフルエンザウイルスの特徴

○小田切孝人

国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センター

S1-5：新型インフルエンザに対する抗ウイルス剤とワクチンの効果について

○菅谷憲夫

神奈川県警友会けいゆう病院小児科

18:30 ～ 20:30

懇親会（ホテルクレメント高松 飛天の間）

## 第1日：6月19日（土）午前 B会場（サンポートホール高松5F 54会議場）

10:00 ～ 10:36

**一般演題「麻疹ウイルス等」**

座長：多屋馨子（国立感染症研究所 感染症情報センター）

1B-01：麻疹対策：抗体測定方法による発症予防レベルと感染予防レベルの検討

○庵原俊昭<sup>1)</sup>、中野貴司<sup>1)</sup>、落合 仁<sup>2)</sup>、渡辺正博<sup>3)</sup>、二井立恵<sup>4)</sup>、伊佐地真知子<sup>4)</sup>

1) 国立病院機構三重病院小児科、2) 落合小児科、3) すずかこどもクリニック、

4) 白子クリニック小児科

1B-02：MR ワクチン第3期および第4期接種成績

○尾崎隆男<sup>1)</sup>、西村直子<sup>1)</sup>、新川泰子<sup>1)</sup>、鈴木道雄<sup>1)</sup>、成田 敦<sup>1)</sup>、坂本奏子<sup>1)</sup>、坂本昌彦<sup>1)</sup>、  
細野治樹<sup>1)</sup>、山本康人<sup>1)</sup>、舟橋恵二<sup>2)</sup>、前田一洋<sup>3)</sup>、奥野良信<sup>3)</sup>

1) 江南厚生病院こども医療センター、2) 同 臨床検査技術科、3) 阪大微生物病研究会

1B-03：麻しん検査診断例における咽頭ぬぐい液中のウイルス量の検討

○伊藤正寛<sup>1)</sup>、近野真由美<sup>1)</sup>、秋吉京子<sup>2)</sup>、伊藤正恵<sup>3)</sup>、庵原俊昭<sup>4)</sup>

1) 京都市衛生公害研究所、2) 神戸市環境保健研究所、3) 長浜バイオ大学、

4) 国立病院機構三重病院

10:36 ～ 11:48

**一般演題「ヘルペスウイルス」**

座長：森康子（神戸大学 医学研究科 臨床ウイルス学）

山田雅夫（岡山大学大学院 医学部 病原ウイルス学）

1B-04：先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染スクリーニング検査の実施状況と陽性例の解析

○中井英剛<sup>1)</sup>、菅田健<sup>1)</sup>、浅野喜造<sup>1)</sup>、大橋正博<sup>2)</sup>、加藤伴親<sup>2)</sup>、吉川哲史<sup>1)</sup>

1) 藤田保健衛生大学小児科、2) 豊川市民病院小児科

1B-05：全新生児を対象とした先天性サイトメガロウイルス感染スクリーニング体制の構築に向けたパイロット調査：長崎県における中間成績報告

○森内浩幸<sup>1,2)</sup>、森内昌子<sup>2)</sup>

1) 長崎大学病院小児科、2) 長崎大学大学院感染免疫学

1B-06：Real-time RT-PCR 法による HHV-6 遺伝子発現の解析

○吉川哲史<sup>1)</sup>、菅田 健<sup>1)</sup>、中井英剛<sup>1)</sup>、河村吉紀<sup>1)</sup>、井平 勝<sup>2)</sup>、浅野喜造<sup>1)</sup>

1) 藤田保健衛生大学医学部小児科、2) 藤田保健衛生大学医療科学部臨床工学

1B-07：異なる臨床病型を示した 3 例の HHV-6 脳症におけるサイトカインプロファイル比較

○河村吉紀、中井英剛、菅田健、吉川哲史、浅野喜造

藤田保健衛生大学小児科

1B-08：我が国における水痘の血清疫学の変化：1977-1981 年と 2001-2005 年の比較

○山本久美、多屋馨子、岡部信彦

国立感染症研究所 感染症情報センター

1B-09：Quick Tzanck Test にて診断できた異なった臨床像を呈する単純ヘルペス感染症

○蕭 惻惻

守谷眼科皮膚科医院

### 第1日：6月19日（土）午後

#### B会場（サンポートホール高松5F 54会議場）

12:10 ～ 12:55

#### 教育セミナー（ランチョンセミナー）

L-1：「細胞培養日本脳炎ワクチンと接種勧奨の再開」

座長：小西英二（神戸大学大学院保健学研究科）

講演：宮崎千明（福岡市立西部療育センター）

共催：田辺三菱製薬株式会社

### 第1日：6月19日（土）午前

#### C会場（サンポートホール高松6F 61会議場）

10:00 ～ 11:00

#### 一般演題「消化器ウイルス」

座長：中込治（長崎大学大学院 病態疫学分野）

谷口孝喜（藤田保健衛生大学 医学部 ウイルス・寄生虫学）

1C-01：タイ国チェンマイ近郊農場におけるブタ血清中の E 型肝炎ウイルス抗体

○沖津祥子<sup>1)</sup>、Pattara Khamrin<sup>2)</sup>、Aksara Thongprachum<sup>3)</sup>、牛島廣治<sup>2)</sup>

1) 藍野学院短期大学藍野健康科学センター、2) 藍野大学藍野健康科学センター、

3) 東京大学大学院医学系研究科

1C-02：Molecular epidemiology of human and animal kobuviruses

○Pattara Khamrin<sup>1)</sup>、Shoko Okitsu<sup>2)</sup>、Hiroshi Ushijima<sup>1)</sup>

1) Aino Health Science Center, Aino University, Tokyo、

2) Aino Health Science Center, Aino college, Tokyo

1C-03：札幌市におけるヒトロタウイルス G1P[8] 株 VP7 遺伝子の経年的変異解析

○辰巳正純、長岡由修、堤裕幸

札幌医科大学医学部小児科

1C-04：感染性胃腸炎とリンパ球減少

萬谷雅宣<sup>1)</sup>、○左近直美<sup>2)</sup>、中田恵子<sup>2)</sup>、加瀬哲男<sup>2)</sup>

1) 萬谷小児科、2) 大阪府立公衆衛生研究所感染症部ウイルス課

1C-05：小児科領域におけるノロウイルス抗原迅速診断薬「クイックナビ TM- ノロ」の使用経験

および臨床的有用性に関する検討

○市川万邦<sup>1)2)</sup>、沼崎 啓<sup>1)3)</sup>

1) 国際医療福祉大学病院小児科、2) 自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科、

3) 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科国際感染症学

11:00 ～ 11:48

**一般演題「検査法等」**

座長：三田村敬子（永寿総合病院 小児科）

1C-06：ウイルス検査技術連絡会の精度管理に関する活動報告

○菱沼直美、和山行正、大野浩之、筆山和一、渡辺創、原山知子、村田和人、木村永子、佐藤伸久、  
野呂幸平、権平文夫

ウイルス検査技術連絡会

1C-07：チメロサルと予防接種の痛みとの関連について

○寺田喜平

川崎医科大学小児科

1C-08：乳幼児急性呼吸器疾患における呼吸器ポリオーマウイルスの検出

○岡田峰幸、丸ひろみ

千葉県衛生研究所

1C-09：超高速 PCR 装置『UR-104MK IV』の評価

○馬場宏一<sup>1)</sup>、奥野寿臣<sup>2)</sup>、古谷基<sup>3)</sup>、隅田泰生<sup>4)</sup>

1) ばば小児科（大阪府門真市）、2) 兵庫医科大学病原微生物学、

3) トラストメディカル株式会社、4) 鹿児島大学大学院理工学研究科

**第1日：6月19日（土）午後**

**C会場（サンポートホール高松6F 61会議場）**

12:10 ～ 12:55

**教育セミナー（ランチョンセミナー）**

L-2：「これからの B 型肝炎対策とワクチン」

座長：藤沢卓爾（藤沢こどもクリニック）

講演：藤澤知雄（済生会横浜市東部病院こどもセンター）

共催：（財）化学及血清療法研究所

第2日：6月20日（日）午前  
A会場（かがわ国際会議場）

9:20 ～ 10:20

一般演題「インフルエンザウイルス－3」

座長：伊藤正寛（京都市衛生環境研究所）

森内浩幸（長崎大学 小児科）

2A-01：LAMP 法による新型（H1pdm2009）インフルエンザウイルス検出試薬キット、及び A 型インフルエンザウイルス検出試薬キットの臨床的有用性の検討

○三田村敬子<sup>1)</sup>、山崎雅彦<sup>2)</sup>、川上千春<sup>3)</sup>、清水英明<sup>4)</sup>

1) 永寿総合病院小児科、2) 座間小児科診療所、3) 横浜市衛生研究所、4) 川崎市衛生研究所

2A-02：インフルエンザ・ワクチン少量皮内接種法の有効性と安全性に関するパイロット・スタディ

○田中敏博

日立製作所 水戸総合病院 小児科

2A-03：浮遊（エアロゾル）インフルエンザの感染性とその不活化

○白木公康、大黒 徹、武本眞清

富山大学医学部ウイルス学

2A-04：自然感染 Influenza に対する IgG subclass 抗体応答

○熊谷卓司<sup>1)</sup>、中山哲夫<sup>2)</sup>、奥野良信<sup>3)</sup>、加瀬哲男<sup>4)</sup>、尾崎隆男<sup>5)</sup>、西村直子<sup>5)</sup>、岡藤輝夫<sup>6)</sup>、岡藤隆夫<sup>6)</sup>、落合 仁<sup>7)</sup>、堤 裕幸<sup>8)</sup>、神谷 齊<sup>9)</sup>

1) くまがい小児科、2) 北里生命科学研究所、3) (財) 阪大微生物病研究会、

4) 大阪府立公衆衛生研究所、5) 江南厚生病院、6) 岡藤小児科医院、7) 落合小児科医院、

8) 札幌医科大学小児科学教室、9) 国立病院機構三重病院

2A-05：2009-2010 年に流行した pandemic(H1N1)2009 における、発症早期の鼻腔吸引液中ウイルスコピー数と迅速診断陽性率の検討

○渡辺正博<sup>1)</sup>、奴久妻聡一<sup>2)</sup>、伊藤正寛<sup>3)</sup>、庵原俊昭<sup>4)</sup>

1) すずかこどもクリニック、2) 神戸市環境保健研究所、3) 京都市東山保健所、

4) 国立病院機構三重病院

10:30 ～ 12:10

シンポジウムⅡ「近年明らかになったウイルス感染症の臨床像」

座長：前田明彦（高知大学 医学部 小児思春期医学）

藤澤卓爾（藤沢こどもクリニック）

S2-1：ヒトボカウイルス感染症

○石黒信久

北海道大学病院 感染制御部

S2-2：ヒトメタニューモウイルス hMPV

○菊田英明

特定医療法人 とこはる 東栄病院、小児科

S2-3：ノロウイルス感染症

○田中智之<sup>1)</sup>、本村和嗣<sup>2)</sup>

1) 堺市衛生研究所、2) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析センター

S2-4：ヒトパレコウイルス HPeV

○皆川 洋子、伊藤 雅、山下 照夫

愛知県衛生研究所

## 第2日：6月20日（日）午後 A会場（かがわ国際会議場）

13:15 ～ 14:00

**教育講演**「带状疱疹の疫学とワクチンによる予防」

座長：山西弘一（（独）医薬基盤研究所）

講演：浅田秀夫（奈良県立医科大学皮膚科）

14:00 ～ 15:40

**シンポジウムⅢ**「インフルエンザのウイルス学的診断」

座長：中山哲夫（北里生命科学研究所）

寺田喜平（川崎医科大学 小児科）

S3-1：ウイルス分離と血清診断

○加瀬哲男

大阪府立公衆衛生研究所

S3-2：迅速診断キットと臨床

○西村直子

江南厚生病院こども医療センター

S3-3：遺伝子迅速診断としての LAMP 法

○森 安義<sup>1)</sup>、仙波晶平<sup>1)</sup>、富田憲弘<sup>1)</sup>、神田秀俊<sup>1)</sup>、納富継宣<sup>1)</sup>、影山努<sup>2)</sup>、中内美名<sup>2)</sup>

1) 栄研化学株式会社 生物化学研究所、

2) 国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センター第2室

S3-4：種々の遺伝子診断法

○和山行正

北里大塚バイオメディカルアッセイ研究所

15:40 ～ 15:50

**閉会挨拶** 会長：奥野良信

**第2日：6月20日（日）午前**  
**B会場（サンポートホール高松5F 54会議場）**

9:20 ～ 10:20

**一般演題「呼吸器ウイルス」**

座長：永井和重（札幌医科大学）

鈴木英太郎（鈴木小児科医院）

2B-01：インフルエンザ A H1N1 パンデミック時の他項目ウイルス検索

○藤本嗣人、谷口清州、岡部信彦

国立感染症研究所 感染症情報センター

2B-02：A/H1N1pdm 流行時に下気道炎患者から検出されたウイルス

○秋吉京子<sup>1)</sup>、森愛<sup>1)</sup>、春田恒和<sup>2)</sup>

1) 神戸市環境保健研究所、2) 神戸市立医療センター中央市民病院小児科

2B-03：乳幼児急性呼吸器疾患におけるウイルスの検出

○丸ひろみ、岡田峰幸

千葉県衛生研究所

2B-04：横浜市中において検出された RS ウイルスの分子疫学的解析

○七種美和子<sup>1)</sup>、川上千春<sup>1)</sup>、豊澤隆弘<sup>2)</sup>

1) 横浜市衛生研究所、2) 横浜市健康福祉局

2B-05：乳幼児期の RS ウイルス感染とその後の喘息発症に関する検討

○小倉英郎<sup>1)</sup>、前田明彦<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構高知病院臨床研究部（小児科）、2) 高知大学医学部小児思春期医学

**第2日：6月20日（日）午後**  
**B会場（サンポートホール高松5F 54会議場）**

12:20 ～ 13:05

**教育セミナー（ランチョンセミナー）**

L-3：「新型インフルエンザ A（H1N1）の現状と今後の課題」

座長：庵原俊昭（国立病院機構 三重病院）

講演：永井英明（国立病院機構 東京病院）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社



**第2日：6月20日（日）午前**  
**C会場（サンポートホール高松6F 61会議場）**

9:20 ～ 9:56

**一般演題「フラビウイルス」**

座長：宮崎千明（福岡市立西部療育センター）

2C-01：わが国におけるヒトおよびブタの日本脳炎抗体保有状況（2009 年度感染症流行予測調査より）

○佐藤 弘<sup>1)</sup>、多屋馨子<sup>1)</sup>、高崎智彦<sup>2)</sup>、倉根一郎<sup>2)</sup>、岡部信彦<sup>1)</sup>、  
感染症流行予測調査担当者グループ<sup>3)</sup>

- 1) 国立感染症研究所感染症情報センター、2) 国立感染症研究所ウイルス第一部、  
3) 都道府県ならびに都道府県衛生研究所

2C-02：チクングニヤ熱において IgM 抗体が持続した1症例

○青山幾子<sup>1)</sup>、弓指孝博<sup>1)</sup>、高崎智彦<sup>2)</sup>、加瀬哲男<sup>1)</sup>、高橋和郎<sup>1)</sup>

- 1) 大阪府立公衆衛生研究所感染症部、2) 国立感染症研究所ウイルス第一部

2C-03：乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンのヒトにおける抗体応答とマウス力価との関係

○菊川明子<sup>1)</sup>、五味康行<sup>1)</sup>、真鍋貞夫<sup>1)</sup>、鯉江淳子<sup>1)</sup>、石川豊数<sup>1)</sup>、奥野良信<sup>1)</sup>、高崎智彦<sup>2)</sup>、  
倉根一郎<sup>2)</sup>、上田重晴<sup>1)</sup>

- 1) 一般財団法人阪大微生物病研究会、2) 国立感染症研究所 ウイルス第一部

**第2日：6月20日（日）午後**  
**C会場（サンポートホール高松6F 61会議場）**

12:20 ～ 13:05

**教育セミナー（ランチョンセミナー）**

L-4：「RS ウイルス感染症と喘息・喘鳴」

座長：吉川哲史（藤田保健衛生大学医学部）

講演：堤 裕幸（札幌医科大学医学部）

共催：杏林製薬株式会社

### 演題発表要領

- 1) 一般演題の発表会場は3会場で、PC 機器による口頭発表といたします。発表時間は質疑応答を含めて12分（発表9分、質疑3分）と致します。
- 2) 発表スライド原稿はMicrosoftPowerPoint2000以上（Windows）で作成したものに限り、ます。対応メディアはUSBメモリーのみといたします（一時お預かりしても差し支えないように発表専用のものをお持ちください）。Mac、動画、35mmスライドでの発表はできませんのでご注意ください。
- 3) ファイル名は「演題番号：演者名」（例1A-01：高松太郎）としてください。
- 4) 発表の1時間前までに演台下のオペレータ席にて動作確認及び試写を行って下さい。
- 5) 発表の15分前までに各会場内の次演者席にご着席下さい。

### 座長（一般演題）

15分前までに次座長席にご着席下さい。全体の時間配分についてはご一任いたします。時間厳守にてお願いいたします。

### 総合受付

9:00から行います。総合受付において参加費（当日参加登録料金8,000円）を納入、参加証（領収書兼用）に所属氏名を記入してください。

懇親会（6/19（土）会場：全日空ホテルクレメント高松）は、当日参加に余裕がありましたら、受付けます。  
懇親会参加費 5,000円